公益社団法人茨城県鍼灸マッサージ師会

平成30年度 第1回理事会

日時　　平成30年4月8日　１３時より１６時

会場　　茨城県総合福祉会館 本会事務所

出席者

　理事　９名中８名　　伊藤徳也　　村上守　　石川雅之

　　　　　　　　　　　奈良隆夫　　米澤雅子　　佐々木秀一

　　　　　　　　　　　北川裕基　　稲田真由美　　狩野平左衛門岳也

　監事　３名中１名　　海老根功

事務員　２名中１名　松本直子

会長挨拶

　昨年度、会費を値上げしたが、会員数の減少もあり、財政的には厳しい状況にある。また、国体に向けての準備等もある。活発な意見をいただき、より良い県師会にしたいと思っている。

議長選任

　伊藤会長が行うとの発言があり、承認された。

書記並びに議事録署名人の指名

　書記については、村上総務部長が行うことで承認された。

　議事録署名人については、定款第３４条により、伊藤会長、海老根監事が行う。

協議事項

第1号議案　前回理事会議事録承認の件

　平成２９年度第３回理事会議事録については、満場一致で承認された。

第2号議案　平成２９年度事業報告および決算暫定報告

　平成２９年度の事業について村上総務部長より報告があり、満場一致で承認された。

　平成２９年度決算について石川財務部長より報告があった。

　伊藤会長より、会費を値上げしたにもかかわらずまだ赤字である件について、会員数の減少、研修会参加者数の減少等がある。経費の削減、他の収入源の確保などに取り組みたいとの発言があった。

　平成２９年度決算については、満場一致で承認された。

第3号議案　平成３０年度事業計画案および予算案

　平成３０年度事業計画案について、村上総務部長より説明があった。

　狩野広報・IT推進部長より、ホームページの管理が滞っている件について、円滑に行えるようにしていきたいとの発言があった。

　村上総務部長より、来年度以降も５月に総会を行うことになり、１２月の理事会を遅らせるべきではないかとの発言があった。協議の結果、１月の第４日曜日に行うことに決定した。

　平成３０年度事業計画案については、満場一致で承認された。

　石川財務部長より、平成３０年度予算案について説明があった。

　狩野広報・IT推進部長より、役員報酬、費用弁償を減らすべきではないかとの発言があった。

　協議の結果、役員報酬を半分に、費用弁償を１０万円カットとすることに決定した。

　平成３０年度予算案については、満場一致で承認された。

第4号議案　生涯研修会について

　第１回（７月）を、午後のみの時間で行うことについて確認した。

　第１回　　テーピング

　第２回　　午前　弁護士

　第４回　　鍼灸マッサージ祭り　山口先生

　その他、救急救命、広瀬先生、症例報告会を、適宜組み入れることで調整することに決定した。

第5号議案　国体・障害者スポーツ大会への取り組みについて

　伊藤会長より、９日に、茨城県鍼灸師会と、いきいき茨城ゆめ国体2019へ向けた合同協議会設立準備会議を開催すること、全国障害者スポーツ大会については正式に県からボランティアの依頼が来ており、これも鍼灸師会と合同で行いたいとの発言があった。

第6号議案　A型就労継続支援、就労移行支援事業所の開設について

　伊藤会長より、コンサルタントと話をした結果、公益法人で実施するのは難しいこと、協同組合で行えるのではないかということであり、その方向ですすめたいとの発言があった。

第7号議案　定款変更の件

　審議せず

第8号議案　総会の準備について

　来賓については、例年通りで案内を発送することを確認した。

　役割については、司会　北川組織強化部長、祝電披露　佐々木渉外部長が行うことに決定した。

　議長については、小沢氏（日立支部）、柳崎氏（桜川支部）に依頼することに決定した。

　議題については

第1号議案　　平成29年度活動を含む事業報告（案）の承認の件

第2号議案　　平成29年度一般会計収支決算（案）と監事による監査報告の承認の件

第3号議案　　平成30年度活動を含む事業計画（案）の承認の件

第4号議案　　平成30年度一般会計収支予算（案）の承認の件

第5号議案　　その他会員提出議案

に決定した。

第9号議案　全鍼師会代議員総会地方提出議案について

　石川財務部長より、療養費支給申請において、認識の違いにより過去に受療した療養費の返戻を求められた件について取り上げて欲しいとの発言があり、提出議案とすることに決定した。

第10号議案　その他

　奈良保険部長より、業で食えない会員がいることについて、会でなんとかできないか考えたいとの発言があり、意見交換を行った。

　災害対策委員会の責任者を置く件について、佐々木渉外部長に決定した。

　（以上にて議事終了）

　議事録署名人　　伊藤　徳也　　（印）

　議事録署名人　　海老根　功　　（印）